



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社コーセー
 コード番号 4922 URL <https://corp.kose.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一俊
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 花倉 浩子 TEL 03-3273-1511
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 2023年9月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	144,295	10.5	10,420	44.5	14,062	△7.2	8,697	△2.1
2022年12月期第2四半期	130,604	—	7,209	—	15,158	—	8,883	—
(注) 包括利益	2023年12月期第2四半期		12,175百万円(△26.2%)		2022年12月期第2四半期		16,487百万円(-%)	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	152.45	—
2022年12月期第2四半期	155.72	—

(注) 2021年12月期第2四半期は、当社及び3月決算であった国内連結子会社は2021年4月1日から2021年9月30日まで、12月決算であった連結子会社は、2021年1月1日から2021年6月30日までを連結対象期間としています。そのため、2022年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	363,211	283,381	73.5	4,678.43
2022年12月期	359,600	275,349	72.0	4,539.45
(参考) 自己資本	2023年12月期第2四半期 266,939百万円		2022年12月期 258,992百万円	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	70.00	—	70.00	140.00
2023年12月期	—	70.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	305,000	5.5	21,000	△5.1	20,300	△28.5	13,300	△29.1	233.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	60,592,541株	2022年12月期	60,592,541株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	3,535,014株	2022年12月期	3,538,707株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	57,055,055株	2022年12月期2Q	57,051,201株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関連)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第2四半期連結累計期間(2023年1月1日から2023年6月30日まで)

セグメントの名称	前第2四半期累計		当第2四半期累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
化粧品事業	105,588	80.8	117,021	81.1	11,433	10.8
コスメタリ事業	24,159	18.5	26,246	18.2	2,087	8.6
その他	856	0.7	1,027	0.7	171	20.0
売上高計	130,604	100.0	144,295	100.0	13,691	10.5

区分	前第2四半期累計		当第2四半期累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	7,209	5.5	10,420	7.2	3,211	44.5
経常利益	15,158	11.6	14,062	9.7	△1,096	△7.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,883	6.8	8,697	6.0	△185	△2.1

当第2四半期連結累計期間(2023年1月1日から2023年6月30日まで)における日本経済は、新型コロナウイルス感染症が5月に「5類感染症」へ移行され、外食、旅行などのサービスを中心とした個人消費の増加や、円安効果に後押しされたインバウンド需要の増加などが寄与し、景気の緩やかな回復基調が続きました。

当社グループが主に事業展開しているアジア・米国経済においては、中国では景気に持ち直しの動きがみられるものの、雇用環境の悪化や節約志向の高まりにより、個人消費の伸びが減速し、成長率は鈍化傾向にあります。それ以外のアジア地域では、安定的な経済成長がみられます。米国においては、雇用環境や個人消費に底堅い動きが見られるものの、金融引き締めや高インフレによる景気後退懸念は依然として残ります。

日本の化粧品市場においては、マスク着用の自由化に伴い、メイクアップ商品の需要が大きく回復し、売上が伸長しています。さらには、訪日外国人客によるインバウンド需要の回復なども、化粧品需要の本格回復を後押しするものと期待されています。アジアの化粧品市場においては、中国では期初に新型コロナウイルス感染症再拡大により需要回復に遅れが見られましたが、その後、緩やかな回復傾向にあります。それ以外のアジア各国についても、一部地域では弱さがみられるものの、全体では堅調に推移しています。米国の化粧品市場は、底堅い個人消費に支えられ順調に成長していますが、高止まりする市場金利やインフレ率による個人消費への影響が懸念されます。

このような市場環境の中、当社グループは中長期ビジョン「VISION2026」を推進しており、「世界で存在感のある企業への進化」を目指しています。当期は「PHASE II：世界での存在感拡大と更なる顧客体験の追求」の2年目に入り、基本戦略の下、グローバルな事業展開の促進、事業領域および顧客層の拡大、デジタルコミュニケーションの強化、成長を支える経営基盤の構築に取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績については、流通企業による仕入れ抑制が続く韓国において減収となりましたが、日本の百貨店・専門店チャネルにおけるハイプレステージ、欧米を中心に展開する「タルト」が実績を牽引したことにより、売上高は前年同期比10.5%増の144,295百万円(為替の影響を除くと前年同期比7.1%増)となり、連結売上高に占める海外売上高の割合は39.3%となりました。

営業利益は、原価率の低減により10,420百万円(前年同期比44.5%増)となりましたが、為替差益の減少により、経常利益は14,062百万円(同7.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,697百万円(同2.1%減)となりました。

化粧品事業のハイプレステージにおいては、「コスメデコルテ」が韓国で苦戦しましたが、日本では引き続き好調に推移しました。それ以外のブランドでは、メイクアップブランドの「ジル スチュアート」、「アディクション」が伸長しました。欧米で展開する「タルト」は、主力商品とともに新商品が増収に寄与しました。

プレステージの主力ブランド、「雪肌精」や「ONE BY KOSÉ」も回復基調が継続しています。これらの結果、売上高は117,021百万円（前年同期比10.8%増）となり、営業利益は11,662百万円（同17.0%増）となりました。

コスメタリー事業においては、「ヴィセ」やコーセーコスメポート㈱の「クリアターン」などが好調だったため、売上高は26,246百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は1,153百万円（前年同期は563百万円の営業損失）となりました。

その他の事業は、ホテルやゴルフ場向けアメニティ製品の販売が増加したため、売上高は1,027百万円（前年同期比20.0%増）、営業利益はマーケティングコストの増加により、441百万円（同3.1%減）となりました。

地域別売上高(外部顧客に対する売上高)

	前第2四半期累計		当第2四半期累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
日本	75,760	58.0	87,525	60.7	11,765	15.5
アジア	36,092	27.6	31,941	22.1	△4,150	△11.5
北米	16,514	12.6	21,670	15.0	5,156	31.2
その他	2,237	1.7	3,157	2.2	920	41.1
売上高計	130,604	100.0	144,295	100.0	13,691	10.5

<日本>

日本は、百貨店・専門店チャネルにおけるハイプレステージは引き続き好調に推移し、ドラッグストアなどのマスチャネルにおいても、プレステージの主要なスキンケアブランドは回復基調、メイクアップブランドに関しても強い需要が見られます。その結果、売上高は87,525百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

<アジア>

中国では、期初からの需要回復の遅れの影響を受けましたが、オフラインでは、百貨店を中心に回復傾向にあります。一方でEコマースでは6.18セールにおいて前年同期比で増収となったものの、第2四半期累計では伸び悩み、トラベルリテールでは減収となりました。韓国のトラベルリテール事業は、流通側の仕入れ抑制により大幅な減収となりました。これらの結果、売上高は31,941百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

<北米・その他>

北米においては、タルトがSNSでのプロモーションを通じて新商品の売上を伸ばし、加えて、店舗数の拡大および円安進行の影響により、売上高は21,670百万円（前年同期比31.2%増）となりました。その他(欧州など)では、タルトが売上を牽引し、売上高は3,157百万円(同41.1%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月13日に発表しました通期連結業績予想は変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	116,535	126,210
受取手形及び売掛金	52,451	42,755
商品及び製品	37,165	41,374
仕掛品	2,853	3,494
原材料及び貯蔵品	29,058	27,910
その他	7,080	7,355
貸倒引当金	△664	△344
流動資産合計	244,481	248,757
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,458	52,600
減価償却累計額	△26,042	△27,089
建物及び構築物(純額)	26,415	25,511
機械装置及び運搬具	22,161	22,453
減価償却累計額	△17,226	△17,777
機械装置及び運搬具(純額)	4,934	4,676
工具、器具及び備品	45,920	47,136
減価償却累計額	△39,666	△40,623
工具、器具及び備品(純額)	6,254	6,513
土地	17,363	17,336
リース資産	10,431	11,315
減価償却累計額	△2,299	△2,785
リース資産(純額)	8,132	8,529
建設仮勘定	824	340
有形固定資産合計	63,923	62,908
無形固定資産		
ソフトウェア	4,619	5,321
のれん	4,356	4,231
その他	5,474	5,410
無形固定資産合計	14,450	14,962
投資その他の資産		
投資有価証券	17,979	17,670
退職給付に係る資産	10,296	10,578
繰延税金資産	4,524	4,128
その他	4,560	4,888
貸倒引当金	△616	△682
投資その他の資産合計	36,745	36,583
固定資産合計	115,119	114,454
資産合計	359,600	363,211

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,913	9,805
電子記録債務	18,383	18,816
短期借入金	1,361	500
リース債務	828	1,097
未払金	15,872	10,592
未払費用	10,919	8,981
未払法人税等	3,287	3,067
未払消費税等	1,476	1,612
返金負債	5,533	5,064
その他	2,004	2,618
流動負債合計	67,580	62,155
固定負債		
リース債務	7,793	8,562
繰延税金負債	4,416	4,325
その他	4,462	4,786
固定負債合計	16,671	17,674
負債合計	84,251	79,830
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	62	123
利益剰余金	240,147	244,851
自己株式	△9,082	△9,073
株主資本合計	235,975	240,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,766	6,101
為替換算調整勘定	10,770	14,953
退職給付に係る調整累計額	5,480	5,135
その他の包括利益累計額合計	23,017	26,190
非支配株主持分	16,356	16,441
純資産合計	275,349	283,381
負債純資産合計	359,600	363,211

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	130,604	144,295
売上原価	38,907	41,112
売上総利益	91,696	103,183
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	10,086	12,467
販売促進費	20,715	21,884
運賃及び荷造費	7,831	9,331
給料及び手当	24,231	25,169
退職給付費用	147	106
法定福利費	3,876	4,040
減価償却費	2,265	2,521
その他	15,332	17,241
販売費及び一般管理費合計	84,487	92,762
営業利益	7,209	10,420
営業外収益		
受取利息	94	656
受取配当金	177	174
還付消費税等	379	290
為替差益	6,642	2,392
雑収入	837	320
営業外収益合計	8,130	3,834
営業外費用		
支払利息	29	9
貸倒引当金繰入額	48	67
投資事業組合運用損	75	35
雑損失	29	81
営業外費用合計	181	193
経常利益	15,158	14,062
特別利益		
固定資産売却益	124	18
特別利益合計	124	18
特別損失		
固定資産処分損	105	75
減損損失	79	36
関係会社株式評価損	12	3
事業整理損	—	330
割増退職金	164	—
特別損失合計	362	444
税金等調整前四半期純利益	14,921	13,636
法人税、住民税及び事業税	4,680	3,952
法人税等調整額	992	701
法人税等合計	5,672	4,654
四半期純利益	9,248	8,981
非支配株主に帰属する四半期純利益	364	283
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,883	8,697

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	9,248	8,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△583	△660
為替換算調整勘定	8,124	4,214
退職給付に係る調整額	△302	△360
その他の包括利益合計	7,238	3,193
四半期包括利益	16,487	12,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,040	11,870
非支配株主に係る四半期包括利益	446	305

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,921	13,636
減価償却費	4,630	4,629
減損損失	79	36
のれん償却額	448	491
事業整理損	—	330
割増退職金	164	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	43	△263
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△699	△476
固定資産処分損益 (△は益)	△19	56
受取利息及び受取配当金	△271	△831
支払利息	29	9
為替差損益 (△は益)	△3,693	△715
関係会社株式評価損	12	3
投資事業組合運用損益 (△は益)	75	35
売上債権の増減額 (△は増加)	2,169	10,339
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,316	△1,793
仕入債務の増減額 (△は減少)	615	2,472
返金負債の増減額 (△は減少)	△1,179	△732
その他の資産の増減額 (△は増加)	436	95
その他の負債の増減額 (△は減少)	△5,824	△6,212
小計	5,621	21,111
利息及び配当金の受取額	251	810
利息の支払額	△33	△12
割増退職金の支払額	△698	—
法人税等の支払額	△2,754	△4,511
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,385	17,398
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,331	△14,423
定期預金の払戻による収入	11,907	13,840
有形固定資産の取得による支出	△1,357	△2,334
有形固定資産の売却による収入	210	80
無形固定資産の取得による支出	△1,109	△1,308
無形固定資産の売却による収入	1	—
投資有価証券の取得による支出	△1,248	△671
貸付けによる支出	△1	△59
貸付金の回収による収入	0	0
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	144	△359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,784	△5,236

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,540	△1,042
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1	△0
長期借入金の返済による支出	—	△98
配当金の支払額	△3,422	△3,993
非支配株主への配当金の支払額	△190	△219
その他	△301	△86
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,375	△5,440
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,316	2,324
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△457	9,045
現金及び現金同等物の期首残高	81,876	94,063
現金及び現金同等物の四半期末残高	81,418	103,109

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリ ー事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	105,588	24,159	129,747	856	130,604	—	130,604
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	210	210	△210	—
計	105,588	24,159	129,747	1,067	130,815	△210	130,604
セグメント利益又は損失(△)	9,965	△563	9,402	455	9,857	△2,647	7,209

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	△116
各報告セグメントに配分していない全社費用	△2,531

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	北米	その他	計
75,760	36,092	16,514	2,237	130,604

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリ ー事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	117,021	26,246	143,268	1,027	144,295	—	144,295
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	234	234	△234	—
計	117,021	26,246	143,268	1,262	144,530	△234	144,295
セグメント利益	11,662	1,153	12,816	441	13,257	△2,836	10,420

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	37
各報告セグメントに配分していない全社費用	△2,873

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	北米	その他	計
87,525	31,941	21,670	3,157	144,295

(収益認識関係)

収益の分解情報

当社グループは、「化粧品事業」及び「コスメタリー事業」の2つの報告セグメントに区分しており、当該報告セグメントは、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績の評価をするために、定期的に検討を行う対象としていることから、これらの2事業で計上する収益を売上高として表示しております。また、地域別の収益は、顧客の所在地に基づき分解しております。これらの分解した収益とセグメント売上高との関連は、以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	その他	合計
化粧品事業	51,404	35,431	16,514	2,237	105,588
コスメタリー事業	23,499	660	—	—	24,159
報告セグメント計	74,904	36,091	16,514	2,237	129,747
その他(注)	752	0	—	—	752
顧客との契約から生じる収益	75,656	36,092	16,514	2,237	130,500
その他の収益	103	—	—	—	103
外部顧客への売上高	75,760	36,092	16,514	2,237	130,604

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	その他	合計
化粧品事業	60,875	31,325	21,670	3,149	117,021
コスメタリー事業	25,623	615	—	8	26,246
報告セグメント計	86,499	31,940	21,670	3,157	143,268
その他(注)	922	1	—	—	924
顧客との契約から生じる収益	87,421	31,941	21,670	3,157	144,192
その他の収益	103	—	—	—	103
外部顧客への売上高	87,525	31,941	21,670	3,157	144,295

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。